

単独病床機能再編計画

1 概要

医療機関名	社会医療法人白鳳会 鷺見病院
所在地	岐阜県郡上市白鳥町白鳥2-1
診療科目	内科・消化器内科・外科・消化器外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・小児科・救急科・麻酔科 眼科・耳鼻咽喉科・歯科・リハビリテーション科

2 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数	0	101	0	48	0	149
稼働病床数 (A)	0	101	0	48	0	149

【参考：病床機能報告における病床数】

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床数	0	101	0	48	0	149
	稼働病床数	0	101	0	48	0	149
令和元年度 病床機能報告	許可病床数	0	101	0	48	0	149
	稼働病床数	0	101	0	48	0	149

3 再編後の許可病床数

	再編予定日	令和7年10月1日				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数 (B)	0	72	0	48		120
削減病床数 (B) - (A)	0	▲ 29	0	0	0	▲ 29

4 病床再編の必要性等について

【再編を検討した経緯】 別紙① 【削減病床数の考え方】 別紙② 【その他】
--

超少子高齢化社会になっている郡上市において今後の人口動態、社会構造の変化、医療情勢や疾病構造の変化を的確に捉えそれに対応できるよう準備が必要

団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者になる 2025 年に医療需要がピークになると言われている問題について、当院のある郡上地域（過疎地域）においては、医療需要のピークが 2005 年～2010 年だったと思われます。

鷺見病院病床数

1953 年	19 床	1964 年	42 床	1977 年	64 床	1981 年	100 床
1984 年	138 床	2005 年	151 床	2016 年	149 床	～	現在に至る

過疎地域の郡上市でも、以前は緊急 OPE などで対応していたが、近年はドクターヘリ、高速道路を利用した救急搬送を行っている。医療圏にとらわれない三次救急病院、専門医療機関への搬送が容易となり、過疎地域での医療格差は解消しつつあります。

郡上市の人口推移をみると 2005 年 49,286 人、2010 年 46,716 人、2015 年 44,158 人、2020 年 40,882 人、2025 年 37,690 人となり、20 年間で 11,596 人減少しております。

また今後も超少子化高齢化社会に歯止めがかからず、2030 年 33,643 人、2035 年 29,447 人と現人口から今後 10 年で 8,243 人減少
2040 年 26,786 人、2045 年 24,230 人と現人口から今後 20 年で 13,460 人減少の予測
データ（国立社会保障・人口問題研究所）より

当然の如く、必然的に人口減少の比例以上に、働き手（医師、コメディカル）が減少していき現在よりマンパワー不足となることが懸念されます。

ポイント① 医療需要のピークは過ぎている

- ② ドクヘリ、交通網の整備により医療格差は解消しつつある
- ③ 人口減少に伴い医療需要の減少
- ④ 人口減少に伴い医療従事者の減少

以上のことを鑑みると今後の郡上市北部の地域医療を守っていくには、先を見据え変化していかなければならない

医療の質を低下させず適正なダウンサイジングを行い郡上市北部地域の医療を守る
コメディカルが減少していくなかで、コンパクトで効率よく病棟運営を行う

現状 2階 療養病床 48床
3階 一般急性期病床 60床
4階 一般急性期病床 41床（主にコロナ感染症病棟）

2020年より医療業界は新型コロナウイルス感染症の対応に右往左往してきた。
当院も発熱外来及び新型コロナウイルス指定入院医療機関として対応を行ってきた。

発熱外来実績 延べ 11,374件（2024年4月末時点）
4階入院実績 延べ 1,938人（2024年4月末時点）

2020年からのコロナ渦で、一般急性期病床は3階の60床に集約（4階病棟は感染症）
病床が逼迫した時期もあったが、近隣病院、施設の協力もあり地域医療が守られた。

今後の人口減少及びコメディカルの減少、また過去4年間の3階急性期病床の稼働実績
から、今後も一般急性期病床は現状維持の60床で運用が妥当と考える。

4階の41床に関しては過剰であるが、今後も起こりうる新興感染症に備え12床を残し
29床を削減、4階一般急性期病床12床（主に感染症）としての運用を考える。

また中濃圏域で不足していると言われている回復期病床に関しては、郡上市北部地域で
言えば近隣の白鳥病院さんが46床の地域包括病床を運用しており、今後連携を進めること
により、地域医療は守れると考える。

当院の2025年以降の診療体制

外来診療科 内科・消化器内科・外科・消化器外科・肛門外科・整形外科・脳神経外科・
小児科・救急科・麻酔科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科・リハビリテーション科

2階病棟 48床 慢性期
3階病棟 60床 急性期
4階病棟 12床 急性期（感染症） ▲29床
合計 120床
以上の計画とする

■ 支給申請額算定シート

1	再編前の稼働病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分（※3）の合計
	① 平成30年度病床機能報告	0	101	0	48	0	149	149
	② 令和2年4月1日時点（※1）	0	101	0	48	0	149	149
	③ 再編前病床数＝②（※2）	0	101	0	48	0	149	149

- ※1 各機能ごとの数値については、地域医療構想調整会議にて確認されていること。
令和2年4月1日時点で病床数の変化があった場合は、変更前の病床数を記載すること。
平成30年度病床機能報告から令和2年4月1日までの間に、病床数の変更がない場合は、①と同じ値を記載すること。
- ※2 ①平成30年度病床機能報告時又は②令和2年4月1日時点の対象3区分合計のいずれか少ない方を基準とする。
- ※3 対象3区分＝高度急性期、急性期、慢性期（以下同様）

2	再編後の許可病床数 （＝再編後の稼働病床数）	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟	合計	うち対象3区分の合計
		0	72	0	48	0	120	120

3	他の医療機関との病床融通数 （※4）	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	対象3区分の合計
		0	0	0	0	0
	うち同一開設者の医療機関との病床融通数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

- ※4 病院統合や地域医療連携推進法人の病床融通制度等を活用し、
他の医療機関から病床の融通を受けた場合はマイナス表記、病床を融通した場合はプラス表記とすること。
また、「（参考）病床融通に関する概要」シートに関連する医療機関の病床数を記載すること。

4	対象3区分から 回復期又は介護医療院へ 転換した病床数	回復期	介護医療院	合計
		0	0	0

5	減少病床数（1の③－2）	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計
		0	29	0	0	0	29	29

6	過去に 令和2年度病床機能再編支援補助金 及び本事業で支給済の病床数	支給済病床数	5.減少数	4.うち転換数	6.支給済数	3.うち他院への 融通数	支給対象
		0	29	0	0	(0)	29

7	再編前の許可病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計
	① 平成30年度病床機能報告	0	101	0	48	0	149	149
	② 令和2年4月1日時点（※5）	0	101	0	48	0	149	149

- ※5 平成30年度病床機能報告から令和2年4月1日までの間に、病床数の変更がない場合は、①と同じ値を記載すること。

8	対象3区分の病棟の 年間在棟患者延べ数（人）	高度急性期	急性期	慢性期	合計
	① 平成30年度病床機能報告（※6）	0	25,724	15,428	41,152
	② 令和2年4月1日時点（※7）				0

- ※6 対象3区分の病棟に係る平成30年度病床機能報告の報告様式1（病棟票）の（48）欄の数値を計上すること。なお、平成30年度病床機能報告の報告様式1（病棟票）において、「過去1年間の間に病棟の再編・見直しあり」と報告した病棟の年間在棟患者延べ数については、以下の式により補正して計上すること。

○ 補正後の年間在棟患者延べ数＝年間在棟患者延べ数（（48）欄に記載された数値）÷報告可能な対象期間（月単位）×12

（注） 報告可能な対象期間（月単位）は、平成30年度病床機能報告で報告した月数とすること。

例） 報告可能な対象期間を「平成29年7月1日～平成30年12月末日」とした場合 ⇒ 報告可能な対象期間（月単位）＝6

- ※7 7の①と7の②の値が同じ場合は8の②の入力は不要。

9	<選択>	対象3区分の病床稼働率	一日平均実働病床数	適用
	A 平成30年度病床機能報告	75.6%	112	
	B 令和2年4月1日時点	0.0%	0	

10	再編前の対象3区分の稼働病床数 から一日平均実働病床数までの減 少分に係る支給額	単価(千円)	病床数	支給額(千円)
		1,824	29	52,896

11	一日平均実働病床数から再編後の 対象3区分の許可病床数までの減 少分に係る支給額	単価(千円)	病床数	支給額(千円)
		2,280	0	0

要件 審査	90%減少チェック	○
----------	-----------	---

12	支給申請額（千円）	52,896
----	-----------	--------